

第3号様式（第5条関係）

事業補助金からの暴力団排除に関する確約書

私は、北方町コロナに負けるな事業補助金交付申請に際し、次に掲げる事項について確約します。

- (1) 私は、次の各号のいずれにも該当しません。
  - ① 暴力団又は暴力団員（以下「暴力団等」という。）
  - ② 役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。）が暴力団員であるなど暴力団がその経営又は運営に実質的に関与している個人又は法人若しくはその他の団体（以下「法人等」という。）
  - ③ 役員等が、暴力団員であることを知りながら、これを使用し、又は雇用している個人又は法人等
  - ④ 役員等が、その属する法人等若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団等を利用している個人又は法人等
  - ⑤ 役員等が、暴力団等に対して資金を提供し、又は便宜を供与するなど、直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している個人又は法人等
  - ⑥ 役員等が、その理由を問わず、暴力団等と社会的に非難されるべき関係を有する個人又は法人等
  - ⑦ 役員等が、暴力団等がその経営又は運営に実質的に関与している業者であることを知りながら、下請契約、業務の再委任契約、資材等の購入契約等を締結し、これを利用して個人又は法人等
- (2) この確約に関し、私が虚偽の申告をしたことが判明した場合には、直ちに、補助金交付決定を取り消されても異存ありません。
- (3) この確約の確認を行うため、所轄の警察署に意見聴取を行う場合があることに異論ありません。

令和2年 月 日

北方町商工会長 様

住 所

事業所名

代表者氏名

⑨